

(甲ノ二)	第三二三三號	大正十五年十一月廿七日	受領又ハ受命
(文書記號番號)	監督局長	發送又ハ掲載	浮者
第五九七四號	大正十五年十一月廿五日	及掛案立	書印
	土月廿七日	印者案立	合印

總務課長

電話一二三四番

監督局長

次官 參與

再通
統計
出願
技術

大臣

政務次官

稻荷山鋼索鐵道敷設願却下一件

政務次官

主
題
題

(京都府經由)
番號

立年月日

金額

案

稻荷山鋼索鐵道株式會社

發起人 尾崎 保

外八名

大正十一年五月二十日附申請鐵道敷設件

鷹届ヶ難シ

年月日

大

臣

(内)

鐵道省

理由

本出願線ハ稻荷山遊覽者、便益ニ資セントスルモ一ナルケ成業覽
束ナク且適當、計画ト認メラレサルニ付同案不、通處理可然ト認ム

道 軌 道 鐵					
關 ト 係 ノ	鐵 道 網	哩 程	動 力	終 経 過 地	起 點
152 3.14 新設 軌道	雲 峰 力 拾 古 鐵	龜 級 (鋼索)	新設 軌 間	大正十一年 京都府 廳經由大正十一年七月四日 大正十二年十月三日受付	大正十一年五月二十一日出願 京都府 廳經由大正十一年七月四日 大正十二年十月三日受付
道路上				稻荷山鋼索鐵道株式會社 荒牧人尾崎保加八名 大正十二年十月三日受付	稻荷山鋼索鐵道株式會社 荒牧人尾崎保加八名 大正十二年十月三日受付

(再提出)

件名		調査第一	次	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	業務課	受付大正	調了大正	年	月	日	技術課	受付大正	調了大正	年	月	日
件名	調査第一	次	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	業務課	受付大正	調了大正	年	月	日	技術課	受付大正	調了大正	年	月	日	
件名	調査第一	次	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	業務課	受付大正	調了大正	年	月	日	技術課	受付大正	調了大正	年	月	日	
件名	調査第一	次	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	總務課	受付大正	調了大正	年	月	日	業務課	受付大正	調了大正	年	月	日	技術課	受付大正	調了大正	年	月	日	

寫

(乙)

二、土第九〇、八三號

大正十三年十月一日

京都府知事 池松時和

鐵道省監督局長 築 正太郎 殿

地方鐵道敷設免許申請書再提出ノ件

客年十月三日號外ヲ以テ照會ニ係ル標記申請ノ内稻荷山鋼索電氣鐵道株式會社發起人築半兵衛外六名及稻荷山鋼索鐵道株式會社發起人尾崎保外八名出願ニ對スル申請書並ニ副申書寫及再提出候也

金道省



(乙)

十士第五六八二號

大正十二年七月四日

京都府知事

鐵道大臣殿

稻荷山鋼索鐵道敷設ノ件副申

稻荷山鋼索電氣鐵道株式會社發起人

覧半兵衛外六名申請（大正十年八月五日受付）

稻荷山鋼索鐵道株式會社發起人

尾崎保外八名申請（大正十一年五月二十日受付）

標記申請ノ件調査候處本願線ノ起點ハ官幣大社稻荷神社本殿附近ニアリテ同神社參詣線トシテハ全然其効用無之單ニ稻荷山頂

二 錦道省

ニ攀登スヘキモノ、便益ニ供スヘキ一種ノ遊覽線ト觀ルヘキモノニ有之候モ由來稻荷山巡リナルモノハ神社本殿附近ヨリ山頂ニ通スル山道ニ接シ同神社崇敬者ニ依リ建立シタル種々ノ御塚ナルモノ又ハ祠堂各所ニ散在シ之ヲ巡拜シツ、其山頂ニ達スルヲ以テ世俗之ヲ稻荷山巡リナルモノト稱シ今尙殷ニ其巡拜者ヲ見ルノ狀態ニアルモノノ如ク而シテ本願線ヲ敷設スルトセハ如上ノ抜クヘカラサル特質アルカ爲之ヲ利用スル者極メテ勘ナカルヘク自然豫期ノ成果ヲ擧ケ得サルモノト被認候ノミナラス兩願線共其起點ハ神社本殿ニ接近シ境內ノ森嚴ヲ損傷スルハ勿論神社ノ尊嚴ヲ害スルノ虞可有之尙兩線共其中央上部ハ伏見町北方ヨリ又正面タル勧進橋附近ヨリハ殆ント觀望シ得ヘク依テ風致上至大ノ關係アルヲ以テ右兩線共免許不相成様致度地方鐵道法施行規則第三條ノ調書省略右意見及副甲候也

鋼索鐵道敷設許可申請書

稻荷山鋼索鐵道株式會社

119

143

稻荷山鋼索鐵道

鋼索鐵道敷設許可申請書

稻荷山鋼索鐵道株式

鋼索鐵道敷設許可申請書

82

今般私共相謀り稻荷山鋼索鐵道株式會社ヲ創立シ京都府紀伊郡深草村大字福稻官幣大社稻荷神社境内稻荷山ニ於テ同神社裏手ヨリ同山内通稱一ノ峰附近ニ至ル尙ニ鋼索鐵道ヲ敷設シ一般旅客運輸ノ業務ヲ相營ミ度候ニ付何卒御許可被成下度地方鐵道法ニ據リ別紙書類及圖面相添ヘ此段申請仕候也

大正拾壹年五月廿六日

稻荷山鋼索鐵道株式會社

發起人

京都府上京区出雲町宿町

山本喜四郎

尾崎保

京都府下京区油路通六角

千人六角油路町三育寺集地

八木仔之郎

主計事務課長

室山十四郎

水井政二郎

京都府下京区油路町通五条丸

阪東町中町北口宿三番九

廣岡洋介

京都府上京区油路町通二番九

山本町四百三十三番代

古川原三郎



京都市上京区宝雲院俵町

二十四番地

大龍新之助

太政府北河内郡川越村田官

百三十番地

大田光林

京都府上京区西院町勝野中房地

洞室龜左郎

右近隱人

尾崎晴保

京都府上京区西院町大官裏

三十六十一番地

山口纏作

諸道方屋元田肇破

起業目論見書

一、起業ノ目的

鋼索鐵道ヲ敷設シ一般旅客ノ運輸ヲ目的トス

附帶事業トシテ娛樂機關ノ經營及土地家屋ノ貯貸其他之レニ關聯

スル事業ヲ經營ス

二、會社ノ稱號及本社ノ設置地

會社ノ稱號 稲荷山鋼索鐵道株式會社

本社設置地 京都府紀伊郡深草村

三、資本金ノ總額及其出資ノ方法

當會社ノ資本總額ハ金貳拾五萬圓ニシテ株式組織トシ之レヲ五千
株ニ分チ壹株ノ金額ヲ金五拾圓トス

四、線路基點、終點及其經過スペキ主タル地名

基點 京都府紀伊郡深草村大字福稻地内官幣大社稻荷神社裏手ト

ス

終點 同境內稻荷山通稱一ノ峰附近トス

五、軌 間

三吋六吋

六、動 力

捲上式鐵道ニシテ直流通電氣電壓六百「ヴォルト」トス

電力ハ京都電燈株式會社ヨリ供給ヲ受ク

稻荷山登山口、一ノ峰間建設費概算書

稻荷山鋼索鐵道

營業收支概算書

稻荷山鋼索鐵道

軌間 三呎六吋

區間 稲荷山登山口、一ノ峰間 延長 零哩五拾七鎖零節

旅客人哩 數量、金額、割合

一日一哩當 四五五、五二〇人

一哩當 六五〇、七四二人

旅客收入 六二、八六一、七六〇

一日一哩當 八九、八〇二、五一四

一日一哩當 二四六、〇三四

雜收入 二、五〇〇、〇〇〇

收入合計 六五、三六一、七六〇

營業業費 四二、一五七、五〇〇

一日一哩當 一六五、〇〇〇

建設費 二二三、二一〇四、二六〇

益金ノ割合 一一〇〇、〇〇〇、〇〇〇

建設費 一割一步六厘

備考 本鐵道ハ旅客運輸ヲ目的トスルヲ以テ貨物收入ハナシ

營業區間ハ一區間ナルヲ以テ運輸數量表ヲ省ク

一人片道十四錢往復二十六
錢トシ總人員ノ二割ハ往
復八割ハ片道トシテ平均
一人十三錢八厘ノ割

定

款

稻荷山鋼索鐵道株式會社

149

稻荷山鋼索鐵道株式會社定款

第一 章 總 則

第一條 當會社ハ稻荷山鋼索鐵道株式會社ト稱ス

第二條 當會社ハ京都府紀伊郡深草村地内稻荷山ニ鋼索鐵道ヲ敷設シ運送ノ業ヲ營ムヲ以テ目的トシ附帶事業トシテ土地家屋ノ貯貸借及娛樂機關ノ設備并ニ之ニ關聯スル事業ヲ經營スル事ヲ得ルモノトス

第三條 當會社ハ本店ヲ京都府紀伊郡深草村ニ設置ス

第四條 當會社ノ資本金ハ金貳拾五萬圓トス

第五條 當會社ノ公告ハ本店所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙ノ其ニ掲載シテ之ヲ爲ス

第二 章 株 式

第六條 資本ハ之ヲ五千株ニ分チ壹株ノ金額ヲ金五拾圓トス

第七條 株式ハ凡テ記名式トシ壹株券拾株券ノ二種トス

第八條 株金拂込ノ時期場所及其金額ハ取締役之ヲ定ム

第九條 株金拂込ヲ遲滯シタル株主ハ其遲滯額百圓ニ對シ一日金四錢ノ率ヲ以テ利息ヲ附シ且遲滯ノ爲メニ生シタル費用ヲ償還スルコトヲ要ス

ス

第十條 株主ノ拂込ミタル金額カ所有株總數ノ拂込額ニ不足スルトキハ該株主ハ拂込ト同時ニ拂込ヲ爲ス株券ノ番號ヲ指定スルコトヲ要ス若シ之ヲ指定セザルトキハ當會社ニ於テ之ヲ指定充當スヘシ此場合ニ於テハ株主ハ充當ニ付異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十一條 株券ヲ分合セントスルトキハ株券ニ請求書ヲ添ヘ當會社ニ差出スヘシ

第十二條 株式ノ賣買譲渡ハ當會社所定ノ書式ニ據リ双方連署ノ請求書

ニ株券ヲ添へ當會社ニ差出シ名義書換ノ手續ヲ請求スヘシ
相續其他賣買讓渡ニヨラスシテ株式ヲ取得シタルモノハ請求書株券ノ
外其取得ノ原因ヲ證スル書面ヲ差出スヘシ

前各項ノ場合ニ於テ當會社ハ其權原ヲ調査シ且必要ト認ムル證明ヲ求
ムルコトヲ得

第十三條 株券ヲ毀損滅失シタルトキハ其事實ヲ證明シ新券ノ交付ヲ請
求スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ舊券存スルトキハ之ヲ提出シ其存セザルモノハ當會
社ニ於テ其事實ヲ調査シ且公告其他相當ノ手續ヲ爲シタル上新券ヲ發
行シテ交付スヘシ但之レニ關スル費用ハ請求株主ノ負擔トス

第十四條 前三條ノ場合ニ於ケル請求者ハ取締役ノ定メタル手數料ヲ支
拂フコトヲ要ス

第十五條 左ノ各場合ニハ株券ノ名義書換ヲ停止スルコトヲ得

一每計算期ノ終ヨリ定時總會ノ終了マデ

一臨時總會招集ノ通知ヲ發シタル日ヨリ其終了マデ

一株金拂込通知ヲ發シタル日ヨリ名義書換請求ニ係ル株式ノ拂込終了
マデ

第三章 株主總會

第十六條 定時總會ハ毎年一月、七月ノ兩度之ヲ開キ臨時總會ハ其必要
アル毎ニ之ヲ開ク

但日時場所ハ招集者之ヲ定ム

第十七條 株主ハ當會社ノ株主ニ委任シテ議決權ヲ行フコトヲ得
但其委任ハ會議ノ續行若クハ延期ヲ通シ同一議案ヲ議了スルマテノ權
限ヲ含ムモノトス

第十八條　總會ノ議長ハ之ヲ招集シタルモノ、内一名其任ニ當ル
第十九條　總會ニ於テ決議シタル事項決議錄ヲ作製シ議長并ニ出席株主
一名署名捺印スルモノトス

第四章 役員

第二十條　取締役ノ員數ヲ五名以内其任期ヲ三年トシ當會社ノ株式五拾
株以上ヲ所有スル株主中ヨリ之ヲ選任ス但シ補缺選舉ニ因リ就任シタ
ル者ハ前任者ノ殘期ヲ繼クモノトス

取締役ノ任期カ配當期中ニ滿了スルトキハ最終ノ配當期ニ關スル定期

總會マテ其任期ヲ伸長スルモノトス

取締役ノ互選ヲ以テ社長一名ヲ置キ常務處理ノ任ニ當ラシム

取締役ノ供託スヘキ株式ノ數ハ五拾株トス

第二十一條　監査役ノ員數ハ二名以内其任期ヲ二ヶ年トシ當會社ノ株式

參拾株以上ヲ所有スル株主中ヨリ之ヲ選任ス

前條第一項ノ但書及第二項ノ規定ハ監査役ニ之ヲ準用ス

第二十二條　取締役ハ任期満了又ハ退任ノ後ト雖モ後任者就任迄其職務

ヲ續行スヘキ責ニ任スヘシ

第二十三條　取締役又ハ監査役其定員ヲ缺クコトアルモ法定數ニ不足セ
ス且事務ニ差支ヘサルトキハ他ノ取締役監査役ノ協議ヲ以テ次ノ株主

總會マテ其補缺選舉ヲ爲サマルコトヲ得

第二十四條　取締役監査役ノ報酬ハ株主總會ニ於テ之ヲ定ム

第五章 計算

第二十五條　當會社ノ計算期ハ一年ヲ二期ニ分チ一月ヨリ六月迄ヲ上半
期トシ七月ヨリ十二月迄ヲ下半期トシ上下計算期ヲ通シテ事業年度ト

ス

取締役ハ毎計算期ノ終ニ於テ計算ヲ閉鎖シ損益ヲ計上シ法定ノ書類ヲ
整備シ監査役ノ調査ヲ經タル上其翌月ニ於テ開カルヘキ定期總會ニ提
出シテ其承認ヲ受クヘシ

第二十六條 利益ハ左ノ標準ニ據リ計算期毎ニ之ヲ配當ス
但シ配當ノ都合ニ依リ別途積立金又ハ後期繰越金ヲナス事ヲ得
一準備積立金 百分ノ五以上

一役員賞與金 百分ノ十以内

一株主配當金

第六章 附 則

第二十七條 各株主ハ豫メ其印鑑ヲ當會社ニ差出シ置キ凡ソ權利ノ喪
變更ニ關スル書面ニハ之ヲ押捺スル事ヲ要ス

第二十八條 株主ハ豫メ其住所ヲ會社ニ届出テ置クヲ要ス日本ニ住所ヲ

有セサル者ハ日本ニ於テ通知ヲ受クヘキ場所ヲ豫メ申出テ置クヲ要ス

第二十九條 株主ニ於テ住所ヲ變更シ又ハ前條ノ通知ヲ受クヘキ場所ヲ
變更シタル時ハ直ニ當會社ヘ通知スヘシ

第三十條 前二條ノ申出又ハ通知ヲ受クヘキ場所ヲ豫メ申出テ置クヲ要ス
他ノ書面ノ到達セサルコトアルモ當會社ハ其責ニ任セス且損害ヲ生シ
タル時ハ懈怠株主ニ於テ賠償ノ責ニ任スヘキモノトス

第三十一條 當會社ノ負擔ニ歸スヘキ設立費用ハ金五千圓以内トス

線路豫測平面圖

縮尺六十分之毫



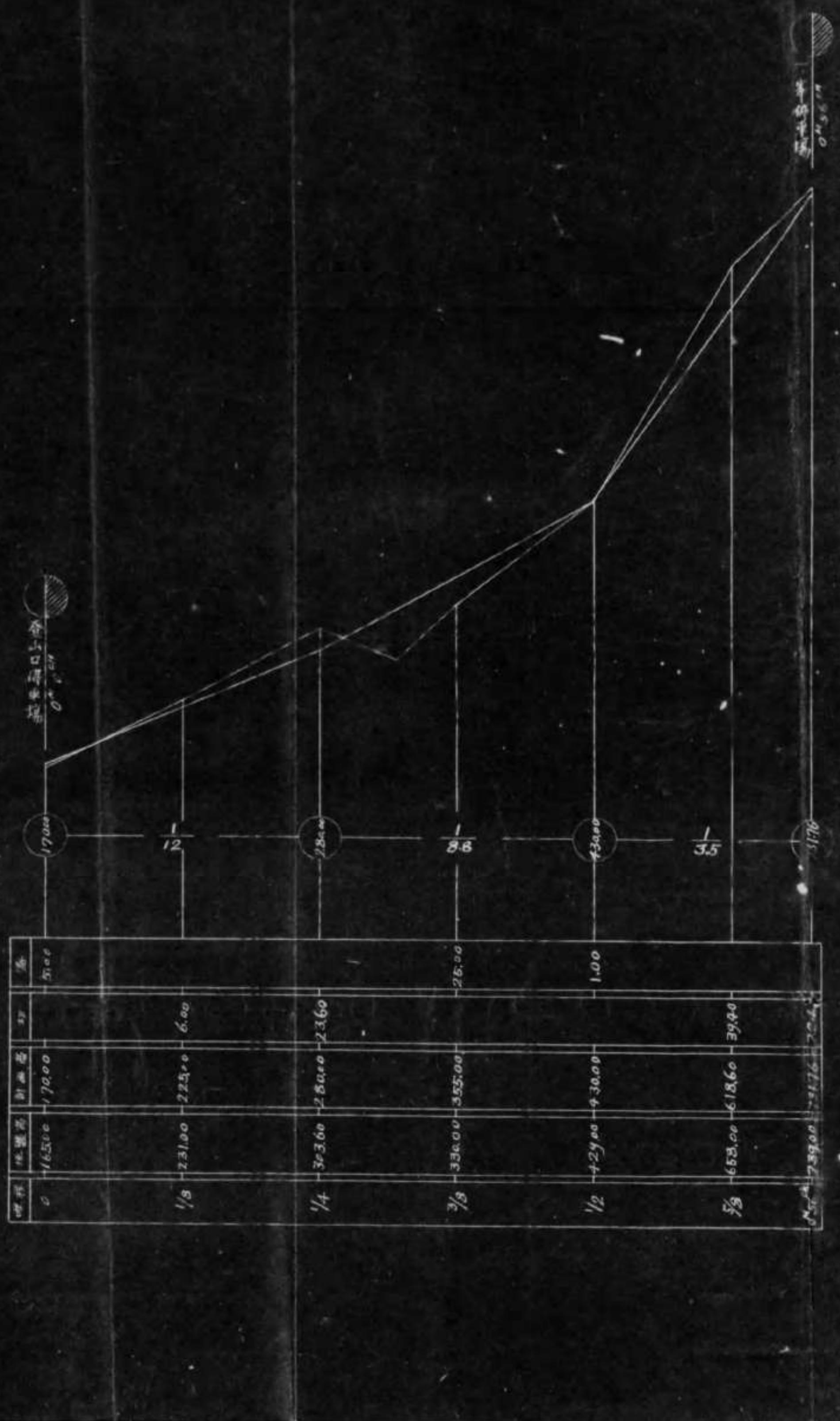
裏面白紙

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 4

1 : 35

線路豫測縱斷面圖

縮尺 橫六分之一
以一吋爲百尺



尾崎保

ニ左ノ件ヲ委任ス

一京師府紀伊郡深草村相荷山ニ
御奉公道敷設出願ニシテ監督官職其他
關係官廳、村寺ニ對シ許可ヲ受タルニ
必要ナル出願手續及審査ノ訂

前項ニ關するシ神社一寺院寺ニ於シ而後ノ性質ヲ以テシ且該寺ヲ當初ノ

發起人ノ追加、既述、除名及退社自同見、工事設計、資本金、社名
、運送ヲ為シ又ハ退社事一并業者ト合併ヲ圖ス等之二圖繰スル一切

人行爲

右 代 理 事 任 候 裁

京都下京巴油路角下
六角酒路町二丁番地

八木伴之郎

東都第一多
奧^奥深^幽而廣^闊
空^空也^了也^也

水开政二

京都府主憲使の通多
阪東局所 水戸侯爵地

席固任其情

東坡先生集卷之二

古川 朝之助

都市上空也生雲霧
大龍新月

1 : 25



拙者儀 尾崎保一 委任狀

ニ左ノ件ヲ委任ス

一京都府紀伊郡深草村稻荷山ニ鋼索鐵道敷設出願ニ關シ監督官廳其他關係官廳、村等ニ對シ許可ヲ受クルニ必要ナル出願手續及書類ノ訂正、上申等ヲ爲シ指令命令ヲ受ケ請書ヲ提出スル等之ニ關聯スル一切ノ行爲

一前項ニ關聯シ神社、寺院等ニ對シ諸種ノ出願ヲ爲シ且請書ヲ提出シ又契約ヲ締結スル等一切ノ行爲

一發起人ノ追加、脱退、除名及起業目論見、工事設計、資本金、社名ノ變更ヲ爲シ又ハ他ノ同一事業者ト合併ヲ爲ス等之ニ關聯スル一切ノ行爲

右代理委任候也

京都府上京區國學院萬葉町番地
少雲齋



大阪府北河内郡川越村大字田宮百貳拾番地



太田光汎



京都府上京區國學院萬葉町番地
少雲齋



山口龍作

